

科目ナンバリング		U-LAS21 20001 SO48							
授業科目名 <英訳>		ドイツ語II A D2114 Intermediate German A			担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 高田 緑		
群	外国語科目群			分野(分類)			使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	金2		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
フランス・カフカの短編小説を読む。									
[到達目標]									
比較的易しいドイツ語で書かれた小説を、辞書を引きながら読むことができる。ドイツ語文法を理解し、習得する。									
[授業計画と内容]									
<p>本授業では、カフカの短編小説を読みながら、初級で学習したドイツ語文法を復習し、定着させていきます。毎回の授業内に分詞、受動文、接続法などの項目を定めて練習問題に取り組む時間をとります。</p> <p>テキストは、ヴァルター・ベンヤミン、ジョルジョ・アガンベン、ジャック・デリダといった思想家たちの心をも捉えた「旋の門前」と呼ばれる短いストーリーや、「バケツの騎士」、「狩人グラス」などを読みます。</p> <p>カフカは、1883年、プラハでユダヤ人家庭に生まれ、41歳になる1ヵ月前に生涯を終えました。彼が生きたヨーロッパでは、1881年にロシアで始まったユダヤ人虐殺の余波が残っており、彼の死後には、ナチスによるユダヤ人の強制連行、虐殺の歴史が続きます。そうした時代背景も踏まえながら、カフカの作品を正確に読み、独特の世界を味わいます。</p>									
<p>第1回 ガイダンス</p> <p>第2～14回 教科書Kurzgeschichten Franz Kafkasの講読</p> <p>期末試験</p> <p>第15回 フィードバック(方法は別途連絡する)</p>									
[履修要件]									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
[成績評価の方法・観点]									
テキストをていねいに輪読するため、平常点(50%)、それに定期試験(50%)を加味して総合的に評価する。									
[教科書]									
Franz Kafka 『Kurzgeschichten Franz Kafkas』(同学社) ISBN:4-8102-0412-X									
[参考書等]									
(参考書) 授業中に紹介する									
[授業外学修(予習・復習)等]									
毎回、単語の意味を調べ、訳を作成する予習が必要となる。									
[その他(オフィスアワー等)]									